

名 称 所 在	用 途 (令別表)	発 生 日 時 等	構 造・階 層 面 積	焼 損 程 度 (焼損面積 延面積)	死 傷 者
香流精神病院	病 院	昭和35年10月29日 出火 0時54分ころ 覚知 時 分 覚知別 鎮火 時 分	防火 $\frac{1}{2}$ 建 429 m <sup>2</sup> 延 429 m <sup>2</sup>	④・半・部・小 429 m <sup>2</sup> (100%)	死者 5名 傷者 0名
愛知県守山市	( 6 )イ				

### I 火災概要

① 概 要	この火災は防火造平家建の第6病棟洗面所付近から出火し全焼したもので、精神病患者特有の異常行動と、病院側の避難誘導に適切性を欠き、患者5名が焼死するという惨事になった。						
	階	床 面 積	焼損床面積	用途(売場)	在館者	死 者	避難設備等
② 階 別 状 況		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				な し ④ 12本
①	429	429	病室 (第5・6病棟)	患者 74 職員 2	5		
合計	429	429		76	5		
③ 出 火 場 所	(階、室、部位、可燃物状況、居室・非居室、在・不在) 第6病棟中央の洗面所付近から出火 ○洗面所は壁が板のタイコ張り、天井は合板で造られていた。				④ 出 火 原 因	不 明	

<b>⑤ 火 災 の 延 焼 経 路 等</b>	<p>(出火部位)</p> <pre> graph LR     A["(出火部位) 洗面所付近"] --- B["(出火室の拡大) 木造間仕切り壁及び天井に燃え移り拡大する"]     B --- C["(他室への拡大) 天井裏に燃え移り各病室へと延焼拡大した"]   </pre>							
	<p>第6病棟の中央の洗面所付近からの火災は木造間仕切り壁がタイコ張りであったため、その空間を上昇し、天井及び天井裏に延焼して各病室へ拡大していった。又、天井裏に防火壁があったことから一時燃焼速度は緩慢となつたが、やがて突破され、第5、第6病棟を全焼した。</p>							
<b>II 火災建物概要</b>								
<b>① 建 築</b>	<p>着工・竣工又は主たる改築等 (不明) 昭和 年 月 日 ( ) 昭和 年 月 日</p>							
<b>管 理 状 況</b>	<p><b>② 空洞の状況</b></p> <table border="1"> <tr> <td>階 段 <input type="checkbox"/></td> <td>ダクトスペース <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>エレベーター <input type="checkbox"/></td> <td>パイプシャフト <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>エスカレータ <input type="checkbox"/></td> <td>その他( ) <input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>特記なし</p>	階 段 <input type="checkbox"/>	ダクトスペース <input type="checkbox"/>	エレベーター <input type="checkbox"/>	パイプシャフト <input type="checkbox"/>	エスカレータ <input type="checkbox"/>	その他( ) <input type="checkbox"/>	<p><b>③ 防火管理状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○消防計画を作成し、それにもとづく避難訓練を実施しているなど火災時における措置等について心掛けていたが実行性があまりなかった。</li> <li>○夜間宿直者として常時8~9名を配置していたが、各病棟からみると男女各1名の割合でしかなかった。</li> </ul>
	階 段 <input type="checkbox"/>	ダクトスペース <input type="checkbox"/>						
	エレベーター <input type="checkbox"/>	パイプシャフト <input type="checkbox"/>						
	エスカレータ <input type="checkbox"/>	その他( ) <input type="checkbox"/>						
<p><b>④ 防火区画等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各病棟接続部分の屋根裏に防火壁が設けられていた</li> </ul>		<p><b>⑤ 消防用設備等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○消火器しか設置されておらず、消火設備の増強、非常警報設備の設置などを指導されていたが改善されていなかった。</li> </ul>						

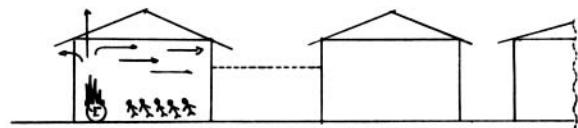
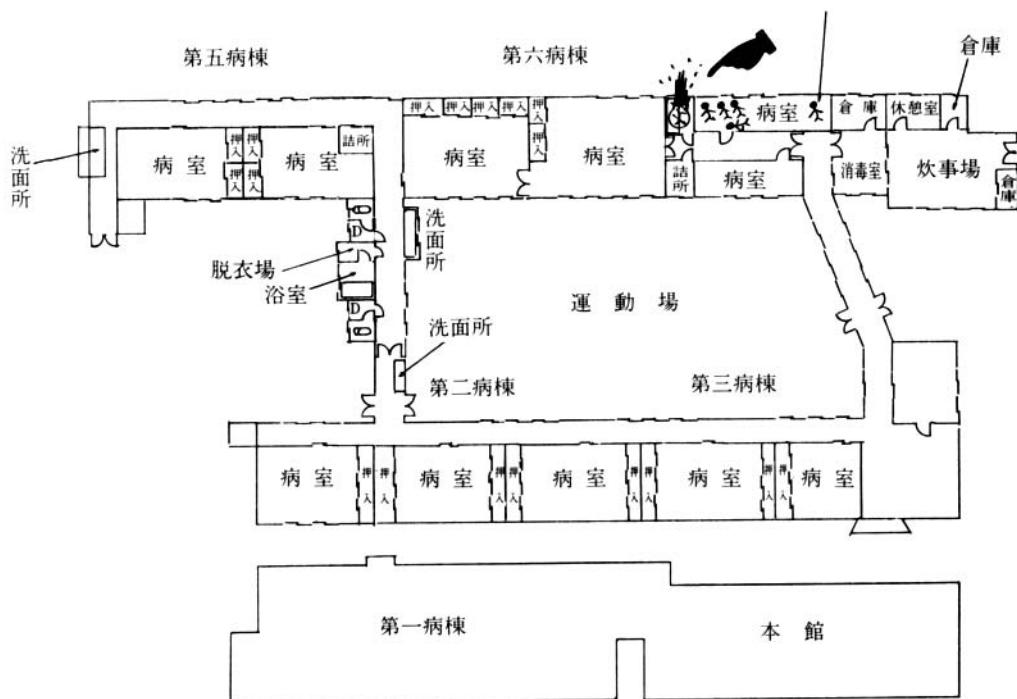
### III 火災後の行動

① 発 見 状 況	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 発見者 (宿直看護婦)</li> <li><input type="radio"/> 発見の動機 (火炎を発見する)</li> <li><input type="radio"/> 発見後の行動 (他の看護人に知らせる)</li> </ul>	
	<p>午前2時頃当直看護婦が第6病棟中央の洗面所付近から炎が出ているのを発見し、直ちに他の看護人を呼び集し、患者の避難誘導にあたった。</p>	
② 通 報 状 況	<p>通報した <input type="checkbox"/> ( ) 発見後約( )分</p> <p>しない <input type="checkbox"/></p>	
	<p>資料不足のため不明</p>	
③ 初 期 消 火 状 況	消火した	<p>成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input type="checkbox"/></p> <p>(理由又は状況)</p> <p>火災の発見時はすでに火炎が拡大しており、又、看護人等の職員は患者の避難誘導に精一杯であったため、初期消火活動は全くなされなかった。</p>
	消火しない	<p>○消火時期 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>○消火困難性 <input type="checkbox"/></p> <p>○消火方法 <input type="checkbox"/></p> <p>○その他 <input checked="" type="checkbox"/></p>
④ 消 火 活 動 概 要	<p>(消防上の支障・困難性等)</p> <p>資料不足のため不明</p>	

	避 難 方 法	避 難 上 支 障 事 項																		
⑤ 避 難 状 況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○階段を利用 □( 人)</li> <li>○エレベーター、エスカレータ利用□( 人)</li> <li>○避難器具を利用 □( 人)</li> <li>○窓、開口部から直接地上へ □( 人)</li> <li>○救 助 □( 人)</li> <li>○その他( 救出、誘導 )□( 69 人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○無 窓 □</li> <li>○開口部の格子等 □</li> <li>○非常口(出入口)等の施錠 □</li> <li>○警報設備□(管理不良、機能不良、未設置)</li> <li>○停 電 □</li> <li>○その他 □(異常行動)</li> </ul>																		
⑥ 死 者 の 状 況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">健康人</td> <td style="padding: 2px;">名</td> <td style="padding: 2px;">避難上支障となった事項</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">(泥酔者</td> <td style="padding: 2px;">名)</td> <td rowspan="5" style="vertical-align: top; font-size: small;">○無 窓 □ ○開口部の格子等 □ ○非常口(出入口)等の施錠 □ ○警報設備 □(管理不良、機能不良、未設置) ○停 電 □ ○その他 □</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">要保護者</td> <td style="padding: 2px;">5名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">[乳幼児</td> <td style="padding: 2px;">名]</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">高齢者</td> <td style="padding: 2px;">名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">身体不</td> <td style="padding: 2px;">名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">自由者</td> <td style="padding: 2px;">名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">病 人</td> <td style="padding: 2px;">名</td> </tr> </table>	健康人	名	避難上支障となった事項	(泥酔者	名)	○無 窓 □ ○開口部の格子等 □ ○非常口(出入口)等の施錠 □ ○警報設備 □(管理不良、機能不良、未設置) ○停 電 □ ○その他 □	要保護者	5名	[乳幼児	名]	高齢者	名	身体不	名	自由者	名	病 人	名	
健康人	名	避難上支障となった事項																		
(泥酔者	名)	○無 窓 □ ○開口部の格子等 □ ○非常口(出入口)等の施錠 □ ○警報設備 □(管理不良、機能不良、未設置) ○停 電 □ ○その他 □																		
要保護者	5名																			
[乳幼児	名]																			
高齢者	名																			
身体不	名																			
自由者	名																			
病 人	名																			
資料不足のため不明																				
<b>IV 問題点・教訓等</b>																				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消防計画にもとづき、火災時の各任務分担を定め、訓練も実施していたが、患者に対して少人数の宿直者は、重症の精神病患者の統制と避難誘導に不十分であった。</li> <li>2. 精神病患者であるため、火煙等を見て異常行動に出る者も多く、看護人の知らぬ間に寝具に潜り込んでいる者等も見られた。</li> </ol>																				

※性別は不明(一応男性として処理)

病院搬送後死亡



第五、六病棟 第二、三病棟